土砂災害

今やろう

青葉台・畑木地区でも土砂災害が発生する可能性のある個所があります。集中豪雨や大雨の予報があった場合は気を付けましょう。また、年に一回ぐらいは町会内で情報の共有化をやりましょう。

＜土砂災害の前兆＞

崖崩れ

崖にひび割れができる、小石がバラバラと落ちてくる、崖から水が湧き出る、湧き水が止まる・濁る。地鳴りが聞こえる、など。

地滑り

地面のひび割れ・陥没、亀裂や段差の発生、崖や斜面から水が噴き出す、井戸や沢の水が濁る、地鳴り・山鳴りがする、樹木が傾く、など。

土石流

山鳴りがする、急に川の水が濁り、流木が混ざり始める、腐った土の臭いがする、降雨が続くのに川の水位が下がる、立木が裂ける音や石がぶつかり合う音が聞こえる、など。

「東京都発行『東京防災』P152、153より」

＜土砂災害から身を守るために＞

避難場所を確認しておく

指定されている避難場所や連絡方法について、普段から家族で話し合い、避難経路も確認しておきましょう。避難するときは、持ち物を最小限にし、両手が使えるようにします。

非常用持ち出し袋の用意

ハザードマップや避難場所の地図、非常用持ち出し袋を用意し、危険を感じたら活動しやすい服装に着替えて、いつでも避難できるようにしておきます。

市原市のハザードマップも確認しましょう
「市原市ハザードマップ」で検索できます。